

# 新

年あけましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、新たなお気持ちで初春をお迎えのことと存じます。また、町政の推進にあたり、温かいご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

早いもので、福智町が誕生して満8年になるうとしています。この間、国内だけに限っても、政権交代や東日本大震災など歴史に刻まれるほどの大きな出来事が発生しており、私たちにとって忘れることのできない8年間になったのではないのでしょうか。一方、福智町においても平成21年7月24日の集中豪雨により尊いお一人の命が奪われる悲しい記憶が残されています。こうした悲惨な思いを二度と繰り返さないためにも、防災対策に万全を期していく所存でございます。

その有効な手立てと考えているのが、自主防災組織の結成であります。地域のみなさんの心のつながりがないと結成することすら望めませんが、自分たちの地域は自分たちで守る、というお互いの共通理解があれば、結成はもちろん、地域の安心・安全をつくり出す強力なエネルギーになると信じています。平成23年度から取り組んでいます「地域支え合い体制づくり事業」は、地域の絆の再生を

# 新

年あけましておめでとうございます。平成26年の年頭に当たり、福智町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、未だに解決の糸口が掴めない尖閣諸島や竹島の領有権問題、またフリップンでは台風直撃による甚大な被害が出ており、今日に於いても復興の目処が立っていない状況です。

国内を顧みますと、記録的な猛暑や豪雨による自然災害が発生し、特に山口県や島根地方、また伊豆大島を直撃した台風など、今も尚、日本各地に大きな爪痕を残しています。

なお、東日本大震災の復興問題、福島第一原子力発電所の事故処理は、まだまだ終息の兆しも見えず、日本のエネルギー問題をはじめ大きな課題は山積されたままとなっており、また平成26年4月より消費税が増税されることにより、地方自治体も影響を受けることが懸念されます。

さて早いもので、福智町は合併をして今年3月で9年目を迎えます。しかし行財政改革は進展せず、公共施設の統廃合、自主財源の確保、滞納問題等々、解決すべき問題を多く抱えており、日本経済が厳しい中、福智町も厳しい状況が続くものと考えられます。我々議会といたしましては、このような課題から問題点を見



福智町長

浦田弘二

指し推進していますが、是非町民のみならず、ご賛同をいただき、町内全域にその輪を広げたいと思っております。

ところで、住民サービスの原資となります財政の健全化につきましては、合併当初に比べますと、少し好転させることができているようですが、更なる改善を図ってまいります。また、農業振興や福祉対策・雇用の創出など、町活性化策を積極的に講じていく所存でございます。

庁舎をはじめ主要公共施設に掲示をし、「日本一あいさつができる町」実現のご協力をお願いしていますが、福智町の元気づくりのために、挙ってご助力を賜りたいと存じます。結びに、町民のみならず、ご健勝とご多幸を衷心より念じまして、ご挨拶とさせていただきます。

据え、健全な行財政運営が図られるよう、行政に対し厳しく提言・指摘を行って来たことは、皆様もご承知のことと存じますが、更なる福智町の発展を目指し、全力で取り組む所存でございます。

また昨年は、暗い出来事が続いた中にもオリンピック招致などの明るい話題もありました。今年3月には福智町長選挙も行われます。今後多難な町政、厳しい財政状況は依然と続くものと考えられますが、福智町の明るい未来のため誠心誠意努力を積み重ねて参りますので、町民の皆様のご更なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、新しい年が皆様方にとって輝かしい年であります様ご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

福智町議会議員

属公弘



New Year's greetings 2014

# 年頭のごあいさつ